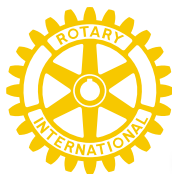


Rotary



# 八尾ロータリークラブ会報

2017  
vol.57  
No.1

7/5



ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE



国際ロータリー テーマ

**ロータリー:変化をもたらす**

国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー

国際ロータリー 第2660地区 テーマ

**個性を活かし、参加しよう**

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 片山 勉

八尾RCバナーの主旨  
「我々のクラブは、老いも若きも  
相手を敬愛し、和気あいあい、  
楽しいクラブライフを送っている  
ことが誇りであります」

八尾ロータリークラブ テーマ **和の心を持ち、魅力あるクラブライフを** 会長 菅野 茂人

## 第2730回 例会 プログラム

- 開会 「点鐘」
- 国歌斉唱
- ロータリーソング 「八尾ロータリー讃歌」
- ゲストの紹介 米山奨学生 陳 韋宏 様
- ビジターの紹介
- 表敬訪問ご挨拶

大阪柏原RC ・ 会長 三田 昌孝 様  
幹事 巽 教 様

八尾東RC ・ 会長 大松 桂右 様  
幹事 高岡 正和 様

八尾中央RC ・ 会長 松尾 汎 様  
幹事 露原 行隆 様

- 直前会長・副会長・幹事へバッジ贈呈
- 会長・副会長・幹事へバッジ贈呈
- 出席報告
- 在籍表彰

会員特別表彰

在籍15年 笠井 実会員

在籍 5年 西 秀樹会員

会員年次表彰

- 在籍22年 山本昌市会員
- 在籍14年 川田 隆会員
- 在籍14年 飯田寛光会員
- 在籍14年 山田博義会員
- 在籍14年 吉本憲司会員
- 在籍11年 新宮一誓会員
- 在籍11年 奥谷英一会員
- 在籍11年 山陰恭志会員
- 在籍 7年 野村俊隆会員
- 在籍 6年 児林秀一会員
- 在籍 3年 中西広美会員
- 在籍 1年 幡田賀紀会員

- 米山奨学金贈呈

- 委嘱状伝達

諮問委員会委員 戸田 孝会員

諮問委員会委員 松本新太郎会員

地区研修委員会委員 池尻 誠会員

地区研修委員会委員 井川孝三会員

職業奉仕委員会 委員 笠井 実会員

青少年活動委員会 委員 川田 隆会員

青少年活動委員会 委員 野村俊隆会員

インターアクト委員会 委員 中西広美会員  
インターアクト委員会 委員 吉田法功会員  
ローターアクト委員会 委員 田中康正会員  
ローターアクト委員会 委員 西 秀樹会員  
ロータリー財団委員会 委員 飯田寛光会員

●その他の報告

●会務報告 「会長の時間」「幹事の時間」

●SAA報告 ニコニコ箱

●卓 話 「会長所信表明」

菅野 茂人 会長

●閉会 「点鐘」

■卓話予告

7/12 「活動計画」

クラブ管理運営委員会 宇野泰正副会長  
会員増強委員会 田中康正委員長  
出席委員会 稲田賢二委員長  
親睦活動委員会 山本昌市委員長  
SAA委員会 吉田法功委員長  
プログラム委員会 小谷逸朗委員長  
クラブ研修委員会 中川 将委員長

## 会 長 の 時 間

### 最終例会を迎えて

最後の会長の時間にあたり「夢」の話をして頂きます。「夢」は多くの人が持っています。そして「夢」を持つことの大切さを感じます。しかし、真の成功者は皆、世のため、人のためという、「志」という名の、最終目標を持っています。

「夢」とは何よりも「欲望のかたち」です。その本人だけの問題であり、他の人々は無関係です。「志」とは、他人を幸せにしたいわけですから、自然と周囲の人々は、応援者にならざるをえません。

「幸せになりたい」のではなく、「幸せにしたい」が大切なのです。いったん「志」を立てれば、それは必ず周囲に伝わり、社会を巻き込んでいき、共鳴して、事を成せるように応援してくれ、結果として成功につながるのではないのでしょうか。

真の「志」は、あくまで世の為人の為にたてるものだと思います。とうとう、最終例会となりました。前に立たせて頂くのも今日で終わりです。初心にかえり、気を引き締めて一年の最終例会を務めたいと思います。後ほど皆様に、心からお礼を申し述べたいと思います。誠に有難う御座いました。

## 幹 事 報 告

▼本日例会後、地区のローターアクト委員会が開催されます。田中・西会員が出席されます。

▼インターアクト委員会で例会後、金光八尾を訪問されます。

▼中谷元会員を訪問し、ご寄付で購入させていただいたプロジェクタと名札の報告をしました。

▼石垣RCへ移籍される今西会員より、パインを多数いただきました。次週、お召し上がりください。

▼30日は事務局お休みです。

▼赤い羽根共同募金の募金箱を回しますので、ご協力をお願いします。

## そ の 他 の 報 告

### ▼佐野 清 会員

佐々木名誉会員が先日、表彰を受けられました。赤字だった八尾市立病院を黒字化したことが評価されたそうです。

また退会届を提出された松村会員とお話ししました。業務量が増加したそうで、いったんは退会されます。また復帰される可能性もあると思いますので、お声をかけてあげてください。

### ▼次年度地区ロータリー財団委員会・

#### 飯田 寛光 委員

22日に、地区の新旧合同委員会に出席しました。地区補助金は前年度に申請しなければならないので、単年度制では難しいところもあります。どのように活用していくかも、考えていかねばならないと思います。

## 卓 話

### 「1年を振り返って」

#### ▼山本 昌市 会長

本年度が終わるに当たり、皆様が、私の思いに添えて下さった事を、私は心から、大変光栄に思います。そして、皆様が、奉仕活動にうまく対処して下さった事に、深く感謝申し上げます。直接の執行部の田中副会長、山陰幹事を始めとする理事役員の方々、各委員長様、そして、会員皆様方には、ご協力を賜りまして、ようやく、どうにか、お蔭様をもちまして、無事本日、この最終例会を迎えさせて頂くことが、出来ました。それも、皆々様の暖かいご支援が、あったればこそと、あらためて心より厚く御礼を、申し上げる次第で御座

います。また、事務局の森嶋様にも、大変お世話になり有難う御座いました。

さて本年度、RI会長のジョン・ジャーム氏のテーマ「人類に奉仕するロータリー」で始まりました。そして第2660地区松本ガバナーの方針を真摯に受け止め、八尾RCの本年度の私のテーマを「奉仕への情熱と創意を積み重ね、品格を高めよう」とさせて頂きました。

各委員会の事業は、活動計画に基づいて、会員皆様方のご協力を得て、委員長を中心として「情熱と創意を積み重ねて」遂行して頂きましたお蔭で「品格」を高めて頂き、無事終える事が出来ました事に、感謝申し上げます。

会員増強につきましては、当初本年度56名の会員でスタートさせて頂きました。そして新入会員4名に入会して頂きましたが、4名の退会者が出ました。そして大変残念な事に、三宅博会員がご逝去されました。

さて、一年間を振り返り、八尾RCの会長を務めさせて頂き、心に残った思いを、お話させて頂きます。本年度の活動する中で、特にこだわった「三つの心の思い」を申し上げます。

一つ目は、「元会長による卓話」、また「クラブ研修会」等に、歴代会長様に御講演をお願い申し上げた思いは、「温故知新」と言う格言からであります。今回講演を聞く事で、互いの価値観を、体験的に共有する事によって、世代を超えた共同活動が、可能となり、組織として高い成果を、上げる事が出来たと思えました。歴史ある八尾RCの会長を、実際されてこられ、それぞれの、過去の経験豊かな実話談を聞く事に、意義が有りました。元歴代会長様の方々には、ご協力いただき有難う御座いました。

二つ目は、「縁」を大切にさせて頂きたい一念の思いです。四クラブ交換卓話の案は、話をするきっかけのつもりで言い出しました。そして何度も具体的に進める中、「四クラブ合同懇親会」の、新しい機会を設ける場の話も、出てきました。真にこれが、縁で、縁を産み続けました。社会とは、つまるところ人間の集まりであります。人と顔を合わせ、お互いに様々な物を汲み取っていく事が、RC良い所だと思います。

三つ目は一つ目と二つ目を合わせた、「橋渡し役」の心使いの思いです。今回会長を務めるにあたり、色んな場面で考えの対立で様々な「勝ち負け」、人へのこだわり、反発、プライド、ライバル意識等の「心理」を、たびたび感じました。

しかしそれにこだわり過ぎると何の解決にもつながらず、決して良好な関係も生まれません。お互いの満足・成長のた

めに歩み寄り、共に考え、話し合い、成長しようとする姿勢が、対立した関係の修復や円滑化への有効なヒントだと思います。「話し合いをするとは、お互いに話を聞き合う」と言う事につきます。そして、その様な場合、仲立ちをする、「橋渡し役」の重要性を感じました。

さて、この一年間、RCは、私の人生の中心となって来ました。私にとって、本年度得た多くの経験は、人生において、かけがえのない経験となり、その経験は、瞬く間に駆け抜けて行ってしまいました。

そして他人を気にせずに、人生を違った視点から見る事が出来るようになりました。他人の目を気にして生きる人生とは、相手が主役で自分は脇役です。正々堂々の人生とは、真理と一体になって生きる作為の無い生き方です。また、思いもしなかったご縁で、絆が出来た瞬間でもありました。

私は今回この機会を与えて頂き、人の生き方を教えて頂いたロータリー、いや八尾RCの会員の皆様に感謝の気持ちで一杯であります。

結びに、私達の人生には、いつか終わりが訪れます。しかも、終わりは思ったより早く来るものです。この限られた人生をどの様に過ごしたらいいのでしょうか。ロータリーは、その道を見つける手助けをしてくれ、人生で本当に大切な事に目を向け、より充実した意義ある人生を、導いてくれると信じています。世界中に、数ある多くの組織の中で、ロータリーほど私達に生きる力と幸せを与えてくれる組織は、他に存在しないと確信しております。

最後になりましたが、次年度菅野会長の「和の心を持ち、魅力あるクラブライフを」と言う素晴らしいクラブテーマによって、益々八尾RCが発展の一途をたどり、会員皆様方の更なるご健闘を御期待申し上げます。

### ▼山陰 恭志 幹事

一年間、皆様のご指導とご協力のおかげと感謝しております。幹事をさせていただき「強いクラブでない面白くない」と感じました。他クラブに訪問する機会もありましたが、新しい会員からベテランまで、皆が意識高く積極的に活動しているクラブは、強いと思います。

一年間、幹事を頑張ったのだから、次年度はゆっくりしたいとも思いましたが、そういう気持ちがクラブを弱くするのだとも思います。次年度もしっかり出席したいと考えています。

一年間、ありがとうございました。

## ▼中西 広美 副幹事

例会進行の時間配分が思うようにいかず、皆様にご迷惑をかけることもありました。何とか一年間終わることができ、ありがとうございました。

副幹事のお話をいただいたとき、自分にできるかどうかわかりませんでしたが「ロータリーにNoはない」とおそわったので、引き受けました。

最初はやはり大変でしたが、今では副幹事をしてよかったと思っています。次年度の幡田副幹事も、きっといい勉強になると思います。一年間、ありがとうございました。

## ニコニコ箱

▼山本(昌)会長 皆様様方、1年間、おつき合い頂き、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました！

▼田中副会長 本年度、大変お世話になり、ありがとうございました。皆様に支えられ無事、終える事ができました。山本会長本日、最後の卓話です。期待しています。

▼山陰幹事 皆様一年間ありがとうございました。

▼佐々木名誉会員 御無沙汰して申し訳ありません。

▼佐野会員 山本会長はじめ執行部の皆様お疲れ様でした。佐々木名誉会員おめでとうございました。

▼松本・寺坂・濱岡・小谷会員 一年間ニコニコへの協力有難うございました。

▼高井会員 無事一年経過しましたね。ご苦勞様でした。

▼居相会員 山本昌市会長、田中康正副会長、山陰恭志幹事1年間立派に努められました。ご苦勞さまでした。

▼坂本会員 一年間ご苦勞様でした。山本、山陰、田中、中西さんへ。

▼中西(啓)会員 山本会長はじめ執行部の皆さん一年間ご苦勞様でした。

▼中川(將)会員 山本会長、山陰幹事、各委員会の方々お疲れ様でした。ありがとうございました。

▼村本会員 山本会長、ご苦勞様でした。早退。

▼小山・中川(廣)会員 山本会長1年間ご苦勞様でした。

▼山本(勝)会員 本年度最終例会、ありがとうございました。

▼菅野・笠井会員 山本会長はじめ本年理事、役員、委員長の皆様1年ごろうさまでした。

▼宇野・相馬・山本(隆)会員 一年間ありがとうございました。来年度もよろしくお祈いします。

▼飯田会員 山陰幹事1年間ご苦勞様でした。親睦委員会の皆さん、1年間ありがとうございました。

▼川田会員 2016-17年度お疲れ様でした。

▼山田会員 1年間会員増強お世話になりました。

▼吉本会員 今年度も皆様、お世話になりました。

▼柏木会員 山本昌市会長はじめ理事役員の皆様、1年間お疲れ様でした。最終例会おめでとうございました。

▼津田・松井・吉田・児林・幡田・藤田会員 1年間お疲れ様でした。

▼長竹会員 職業奉仕委員会御協力に感謝。

▼澁谷会員 会長ならびにスタッフの皆様1年間お疲れ様でした。

▼松村会員 在籍中は色々お世話になりありがとうございました。

▼水野会員 本日191,000円、累計3,510,160円で目標の350万を達成しました。皆様方のあたたかいご協力、本当にありがとうございました。

▼宮川・野村会員 一年間ありがとうございました。

▼西村会員 山本会長、田中副会長、山陰幹事、中西副幹事1年間お疲れ様でした。有難うございました。

▼福田会員 最終例会、役員の皆様、SAA皆様、お疲れ様でした。

6月合計額 191,000円  
年度累計 3,510,160円

## ■ 出席報告

月日	会員数	出席	うち出席規定 適用免除者	出席率	メーク アップ	確定 出席率
6/14	58	47	8	87.04%	0	87.04%
6/21	58	43	7	81.13%		
6/28	58	45	8	83.33%		

